

# R5 年度長崎版地域包括ケアシステム推進における地域意見交換会実施報告書④

共催：長崎市医師会・長崎市

- 目的** ①医療・介護の専門職における長崎版地域包括ケアシステムの理解促進  
②顔の見える関係づくり・多職種連携強化

**対象者** 医療・介護等専門職のうち多職種チーム化に登録いただいている方  
(医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・栄養士・地域包括支援センター・在宅支援リハビリセンター・包括ケアまちなかラウンジ・市職員)

## 開催日時等

日時	会場	対象地域包括支援センターエリア
⑥ R5 年 5 月 30 日(火)19:00～20:30	勤労福祉会館 2階 講堂	大浦/小島・茂木/戸町・小ヶ倉

## 内容

1. 開会挨拶

2. 講話

- |                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| (1)元気なうちから手帳について      | 長崎市福祉部次長 渋谷 浩司  |
| (2)長崎市医師会版 わたしの思いについて | 長崎市医師会 理事 土屋 知洋 |
| (3)ACP について～救急医の立場から  | 長崎市医師会 理事 早川 航一 |
| (4)救急現場における DNAR 対応   | 長崎市消防局警防課 白鳥 真規 |

3. 意見交換会

テーマ 「ACP について自身の立場でどのようなことに取組んでいるのか」  
～工夫していること・難しいと感じること・悩み・事例など～

## 参加者数

(人)

	R5 年 5 月 30 日 勤労福祉会館 2階講堂
医師	8
歯科医師	5
薬剤師	16
訪問看護師	4
管理栄養士	0
主任ケアマネジャー	14
在宅支援リハビリセンター	5
包括ケアまちなかラウンジ	3
地域包括支援センター	9
その他	4
医師会事務局	2
行政	11
計	81

※その他…看護師 3 名、MSW1 名(医療機関)

## 意見交換でのご意見(一部抜粋)

テーマ 「ACPについて自身の立場でどのようなことに取り組んでいるのか」

～工夫していること・難しいと感じること・悩み・事例など～

### ACPについて

- ・ACPに苦手意識があり、取り組むことがなかなか難しい
- ・どうやって関わっていくのか、どこまで踏み込んでいいのか分からない。ACPへは踏み込めない。  
誰が中心になって取り組むべきか悩む→広い意味で各職種で取り組む必要があると思う
- ・自分たちがACPIについて踏み込んでいいのか戸惑うことがある(看護師)→医師に伝えている
- ・ACPIについては、退院を機に考えると、早いうちから考えることの重要性を伝えていくべきだと思う
- ・本人と家族の考えが違う時は、いろいろな職種の話を聞いてもらって決めてもらうようにしている
- ・“いきなりACP!”では難しいので、「元気なうちから手帳」を使うと、とっつきやすい(医師)
- ・ケアマネやリハ職など世間話をしているなかで、その人の意思や考えを読み解くとACPや「元気なうちから手帳」を勧めやすい(医師)
- ・病気でもない、歩いてきて元気な人にACPの話をするのはなかなか難しい(薬剤師)

### 元気なうちから手帳について

- ・包括の関わりがない人へもアピールしていかないといけない。(薬局や歯科なども)
- ・「読んだけど書けない」と話す人もいた
- ・元気なうちから手帳の一部を切り取って話しをすることが多い。難しく考えすぎずに、話しができればいいと思う。
- ・“わたしの思い”は今のところ有効。“元気なうちから手帳”は意思決定にならない。
- ・安心カードのように置き場所を決めたりするとおススメしやすい
- ・手帳の書く量が多い、内容がコロコロ変わる。記入に時間がかかる、知識がないと手帳の説明ができないのではない(ケアマネ)
- ・若い人が自分の家族と使えるように啓蒙活動が必要(看護師)
- ・広報ながさきのように郵送で全員に送るのはどうか ・65歳になった人に介護保険証と一緒に郵送してはどうか
- ・「こんな私書いたので書いてみませんか」と勧める。手帳を家族から渡してもらうのはどうか。
- ・コロナ禍の影響もあり周知できていないのが現状ではないか
- ・手帳を渡すタイミングは、退院する時もしくは在宅を決めたタイミングが良いのではないか
- ・ケアマネが携帯する資料のなかに手帳をいつも入れておいて、話題が出たときに出すと、自然に話ができそう



### 情報共有について

- ・ACPについて、多職種で対応し記録を残すようにしているが、多職種を集めるのが大変(誰が招集するのかなど)
- ・急変時の対応を話すきっかけがあり、本人に確認しケアプランに記載して各職種に情報共有した
- ・地域で関係機関が集まって話しをする機会を作りたいと思った(包括)

<意見交換の様子>

